

そしてCAP3へ!! 「みんなが創る! 明るいまちなか!」

新たに見つけた課題

これまでCAPでは、イベントやまちゼミなどを通して、まちなかの魅力を発信してきました。しかしそれらのほとんどが土・日曜日や、特定の期間に実施されてきました。今後は今までの取り組みに合わせて、平日のまちなかに市民を巻き込んだ、「人が集まる」きっかけをつくり、にぎわい創出を図っていく必要があります。

新たな切り口で取り組む

CAPを通してまちなか再生が目指すところは、まちなかの利便性や快適性を高めることです。多くの人に、行きたいまち、住みたいまちと感じてもらうことが必要であり、その結果人が集まり、商業の活性化にもつながっていきます。

そのためには新たに地域住民や各種団体、将来のまちづくりの担い手である子どもたちと共に、まちなかへの愛着と誇り、未来に向けての責任感を育て、また、既存の拠点施設や商店街との連携、ネットワークによる人の流れをつくる必要があります。「みんなが創る! 明るいまちなか!」というキャッチフレーズには、そのような思いが込められています。



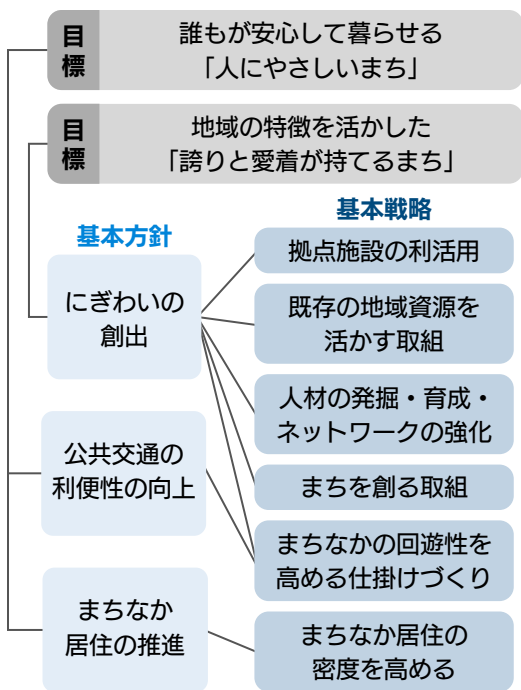
CAP3の目標と基本方針

1 目標

- 誰もが安心して暮らせる「人にやさしいまち」
- 地域の特徴を活かした「誇りと愛着が持てるまち」

2 基本方針

- ① 目標を実現させるための基本的な考え方、政策の方向
- ② にぎわいの創出
- ③ 公共交通の利便性の向上
- ④ まちなか居住の推進



平成29年度～平成31年度

CAP3

子ども、若者、子育て世代等を巻き込んだ取組の展開

COCCOTOMA(コッコトマ)

管理事業【継続】

幅広い層の利用者が集い、多様なコミュニケーションが創造される「場」の提供、イベントの開催、東胆振の食材を使ったメニューの提供などを行います。

まちなかの日常的なにぎわい創出、人の流れづくりに向けて、商店街やまちなか交流館などと連携して事業を進めます。



空き店舗・空きテナント活用事業

【継続】

まちなかにおける空き店舗・空きテナントを活用し、集客に役立つ施設などを開設する事業者に対して店舗賃借料または店舗移転改装費の一部を補助します。